

## 平成 1 1 年度試験研究成果

区分	指導	題名	販売用農産物加工品のラベル作成方法		
〔要約〕 農産物加工品を販売するうえで必須であるラベルの作成方法を取りまとめた。					
キーワード	加工品販売	表示義務	表示ラベル		生産環境部保鮮流通技術研究室

### 1 背景とねらい

直売所での販売品目拡大や女性起業の活発化にともない各地で農産物加工品が開発されているが、商品として販売する場合は、原材料・消費期限・製造者等の表示義務により品質表示ラベルの作成が必要である。さらに、加工品をPRする商品ラベルを付けることも重要であるが、農業者にとっては未体験の領域であるため、加工品の特性に合わない紙質のラベルを使用したことによる印字のにじみなどのトラブルもみられ、ラベルの紙質や簡易なラベルの作成方法についての指導が求められている。

このことから、加工品の種類や保存条件に対応したラベル用紙の紙質、製造規模別ラベル作成区分、パソコンを利用した低コストラベル作成について紹介する。

### 1 技術の内容

(1) 製造規模別のラベル作成区分は次のとおりとする。

製造規模	ラベルの作成法
イベント1回分(100枚程度)	手書き、スタンプ、ワープロ印字
試販品、直売、年間イベント(2000枚程度)	ワープロ原稿の白黒コピー、パソコンでカラー印刷
本格販売(10000枚以上)	印刷業者に発注

(2) 商品の種類、貯蔵条件等に応じてラベルの紙質を選定する。

商品の種類	ラベルの紙質
粉、茶、穀類等の乾燥品等 水に濡れる心配のない物	普通紙
ジュース、ジャム、味噌等冷蔵庫に保存する物や水に濡れる可能性のある物	耐水紙
耐水性とともに高級感のある光沢が必要な物	光沢紙
耐水性とともに透明フィルムで中身を透けさせたい物	フィルム紙

(3) パソコンを利用すると低コストでラベルが作成でき、その特徴は以下のとおりである。

- ア. 製版せずに見本ラベルが簡易に作成できる。
- イ. 生産者の写真など任意の画像をデザインとして取り込める。
- ウ. 相当レベルのデザインが迅速に作成できる。
- エ. デザインの変更が容易。

### 3 指導上の留意事項

- (1) ラベル用紙は種類が多いので注文する際に品番等をしっかり確認すること。
- (2) パソコンを利用する場合はデザイン用ソフトウェアが必要である。
- (3) 風景や特産物、人物など地域のオリジナル画像を活用したい場合には、スキャナやデジタルカメラを準備する必要がある。
- (4) 紙質は限られるが定形カット紙を使うと、裁断の手間が省略できる。

4 技術の適応地帯

県下全域

5 当該事項に係る試験研究課題

[保鮮流通2]-1-(3) 地場農産物の特性を高度に生かした加工食品の開発

6 参考文献・資料

(1) コンピュータデザイン入門 南雲治嘉著 日本実業出版社(1999)

(2) いきなり Picture It! 2.0 サブ画像 CD-ROM 付き 主婦の友社 (1998)

7 試験成績の概要 (具体的なデータ)

(1) 印刷用紙の選定

表1 用途別ラベル用紙調査結果

用途	ラベル用紙の種類	耐水調査結果	ラベル単価試算
粉、茶、穀類等の乾燥品等 水に濡れる心配のない物	AVERY J8160	×	8.5円
	エーワン 28907	×	8.5
	コクヨ KJ-2110N-w	×	8.5
	ナクリエト OP-861	×	7.5
ジュース、ジャム、味噌等冷蔵庫に保存する物や水に濡れる可能性のある物	サワザライ JP-TA01HC	○	11.3
	ヒコ CJ-841S	△	15.0
耐水性とともに高級感のある光沢が必要な物	コクヨ KJ-G2110	△	12.5
	サワザライ JP-TA03KC	△	18.5
	エーワン 28691	△	12.5
耐水性とともに透明フィルムで中身を透けさせたい物	コクヨ KJ-G2410	△	22.5
	エーワン 28795	×	20.5

注) ラベル単価はA4に10枚印刷する場合の定価で試算。パソコンとプリンタの減価償却を含まず。

プリントインクはエプソンで試算。安価と耐水にはプレカット紙があり20%ほど高い。

耐水調査条件は印刷24時間後に水をスプレーし、乾燥後の印刷劣化を見たもので

○は大丈夫 △はややにじむ ×は使えない。

強固な耐水性を望む場合は顔料系インクを使用する必要がある。

表2 ラベルの作成方法及び規模別ラベル作成経費試算

製造規模	ラベルの作成方法	試算経費
イベント1回分 (100枚程度)	手書き、スタンプ ワープロ印字	人件費主体、切り貼り必要 1時間で10枚作れば60円/枚
試販品、直売、年間イベント (2000枚程度)	ワープロ原稿の白黒コピー パソコンでカラー印刷	白黒コピー 2円/枚、切り貼り必要 パソコン印刷6~16円/枚(表1参照)
本格販売 (10000枚以上)	印刷業者に発注	1件10万円以上、 白黒3円、2色7円、フルカラー12円/枚

表3 試作者の加工経験の差によるラベル自作への自己評価

取組段階	評価対象者	評価された事項			
		自信	商品性向上	利便性	コスト
販売計画 段階	学生	○			
	生活改善グループ	○			
イベント 等小規模 段階	加工グループ	○	○		
	加工小集団 村おこし事業者	○	○	○	
通年販売 段階	加工小企業		○	○	○
	JA加工場			○	○
	第3セクター			△	△

注) △は実施事例がないため聞き取り